



## 南極観測船&サッポロビール工場見学に行きました

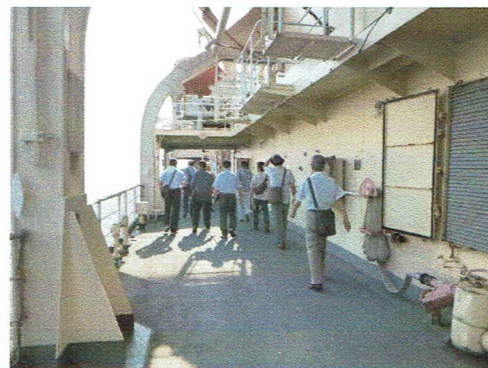
7月9日、日野地域支部主催の「南極観測船しらせ&サッポロビール千葉工場」の見学に参加しました。当日は猛暑の中、多摩市地域支部6名、日野地域支部5名の校友が14時JR津田沼駅に集合しシャトルバスに搭乗、30分で現地に到着、津田沼港に浮かぶ「しらせ」そして隣接する「サッポロビール千葉工場」の見学を行いました（記：伊東）



\*写真の「SHIRASE」は宗谷、富士、1代目に続く2代目「しらせ」11,000トン240名を乗せ3万馬力で破水、能力のある観測船です



\*写真は操舵室。中心に操舵（車のハンドルと同じ位で意外と小さい）本来外部にある監視塔も寒いのでこの内部にある。暴風圏では最大傾斜54度にも耐える設計採用。



\*「しらせ」は自衛隊所属南極への貨物運搬が優先される設計の為、写真の様な広い通路も有るが、階段は狭く急で年配者は危険。



\*サッポロビールは1887年東京で設立、本格的な味わいの「恵比寿ビール」が大人気を博しましたが、サッポロビールのうまさを瓶詰にした「サッポロびん生」が、愛称であった「黒ラベル」となり、現在同社の大黒柱となっています。



\*原料の大麦、ホップ、麦芽、を仕込み→発酵→熟成→ろ過パッケージングの行程見学の後、渴き切った喉に「黒ラベル」を流し込み、グラスをお土産にほろ酔い気分で帰路に着きました。



\*写真は美味しい飲み方を参加者の前で、担当ガイドから真剣に指導を受ける上春校友。因みに方法は1度目は高い位置から勢いよく、2度目は泡が落ち着いたらゆっくりと、3度目は慎重に泡を盛り上げて完成です。